

関係者外秘
Confidential

働き方改革ソリューションのご紹介

2021年1月25日
RBS ITサービス2課

リモートワーク(テレワーク)ソリューション

新型コロナ対策として県からも要請が続く在宅勤務。
RBSでは主に下記の在宅勤務対応のソリューションをご用意しております。

• 多要素認証型リモートソリューション

サービス内容

- 多要素認証ソリューション「Yubi Plus」を使ったリモート環境の構築
- 証明書とワンタイムパスワードを使用し不正な侵入をブロックしつつ、低コストでの展開が可能
- 製品価格はサーバー150,000円～+15,000円/台(大量導入の場合は別途お見積り)



• VPNを利用した簡易的なリモートソリューション

サービス内容

- フレッツ光回線等、一般的なインターネット回線を利用したポイントツーポイント型VPNを構築し、リモート用に公開
- 既存の回線を生かした低コストでの展開が可能
- 必要に応じてYAMAHA製ルーター等、ビジネスルーターをご購入頂くか、Sophos UTM導入とあわせたセキュリティ強化構成なども可能

多要素認証型リモートソリューション①

2/14

「Yubi Plus」はワンタイムパスワード入力用のUSBデバイス「YubiKey」を使い、多要素認証を簡単に実現可能なセキュリティソリューションです。

オプションとなるリモート機能を追加する事で、インターネットから安全に社内のPCへアクセスする多要素認証型リモートソリューションとして導入する事が可能です。



特徴

多要素認証による強固なセキュリティ

YubiKey、デジタル証明書、Yubi Plus による多要素認証全てが揃わなくてはリモート接続できません。



不正アクセス防止

リモート接続にはデジタル証明書を使用します。



デジタル証明書がインストールされていないパソコンからのアクセスはできないため、不正アクセスを防止することができます。

コピー禁止によるデータ流出の防止

画面転送型のRDP方式のため、リモート先のパソコンからデータをコピーできません。これにより、データ流出リスクを低減できます。



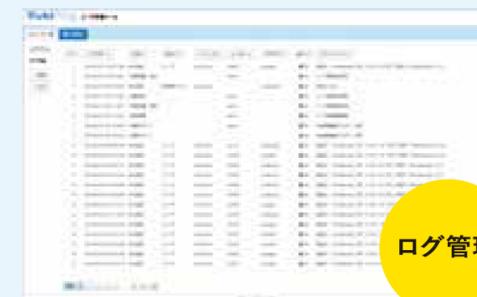
パフォーマンスに優れた使用感

Yubi Plus リモート機能は、普段の使い勝手を変えることなく非常に軽快なリモートワーク環境をご提供します。



管理機能

管理者は、いつ・だれが・どこから接続したのかを、一覧で確認できます。
(ログ管理機能)
また、接続可能な時間帯などを設定できますので、就業時間外の労務を管理することも可能です。

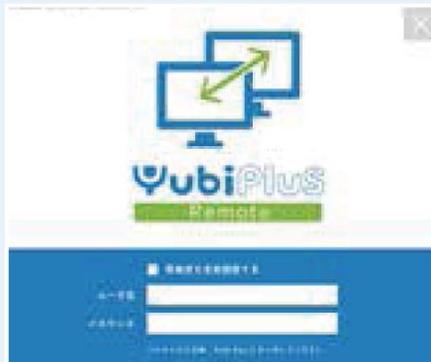
接続許可
時間設定

ログ管理

多要素認証型リモートソリューション②

- Yubi Plusのリモート機能はユーザー名、パスワード、ワンタイムパスワード、電子証明書による多要素認証を非常にシンプルなインターフェイスで実現しており、**簡単な操作で非常に高いセキュリティ性能を発揮します。**
- 環境の構築は認証サーバー(ハードウェアアプライアンス/仮想アプライアンス)の導入と接続用ポートの外部公開のみ。
- 画面転送のみでファイルなどは転送できない仕組みですので、リモートに使用するPCは各社員のご自宅のPCでも構いません。(セットアップは1分で完了する程度)

使い方

**STEP 1**

リモート 接続先の
Windowsログイン情報を入力

STEP 2

USB ポートに
YubiKeyを接続

STEP 3

センサー部分にタッチ

REMOTE START !

リモート 接続開始

多要素認証型リモートソリューション③

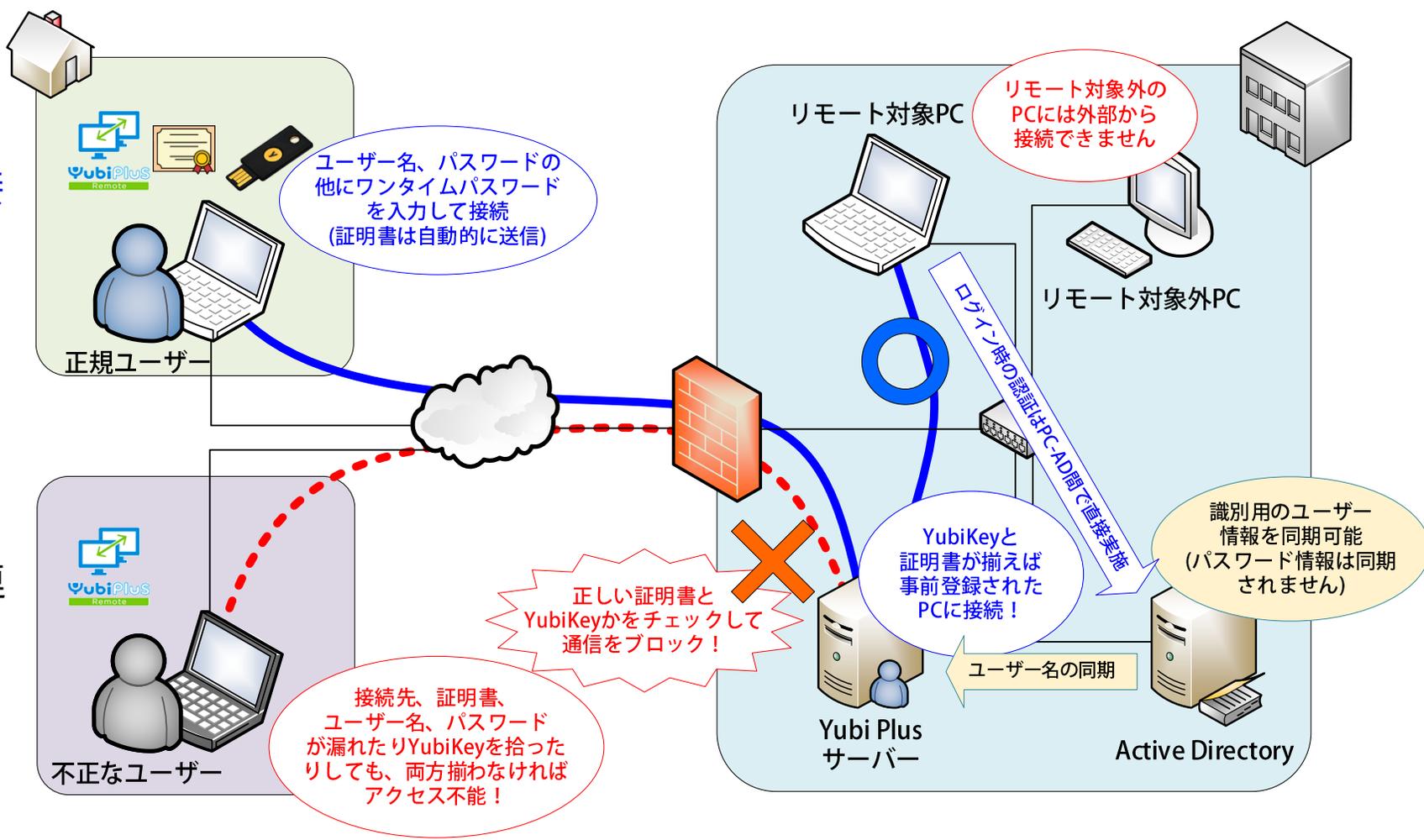
サーバーで証明書、YubiKey、ユーザーの組み合わせをチェックし、問題が無ければリモート対象PCにリモートデスクトップ接続して、画面を中継する仕組み。

OS標準のリモートデスクトップ接続を利用するため、リモート対象PCにはソフトウェアの導入が不要です。

PC側のパスワードが変わってしまっても、パスワードの検証はPC側で行うため、ワークグループ環境でも導入が容易。

もちろんADからユーザー情報を連携することも可能です。

PCは登録制なので、未登録のPCに外部から勝手にログインされることは有りません。



多要素認証型リモートソリューション③

導入に関する注意事項、制限事項

- リモートデスクトップ接続を利用するため、リモート接続を受けるPCのWindowsは「Pro以上」のエディションである必要があります。
- 社内のリモート接続を受けるPCは固定IPアドレスまたは、DHCP固定割当等でIPアドレスが固定化されている必要があります。
- 外部からサーバーに接続するため、固定IPアドレスまたはダイナミックDNS等でルーターのIPアドレスを解決できる必要があります。(安定した運用のために固定IPアドレスを推奨)
また、transix(DS-Lite)やv6プラス、OCNバーチャルコネクト、ケーブルテレビ系インターネットプロバイダ等サーバー公開が不可能な接続方法の場合、インターネットへの接続方法を変更いただく必要がある場合があります。
- 特定のポート(15000/tcp、15001/tcp)をルーターやファイアウォールのNAT機能でサーバーにポートマッピングする必要があります。
- ご利用のルーター等で上記の設定が難しい場合、弊社にて設定代行を行わせていただきます。
また、家庭用ルーター等をご利用で設定項目自体が無い場合、弊社にてYAMAHA製ルーター、Sophos製UTM等のご紹介を行う事も可能です。
- 仮想アプライアンスでご導入の場合、Hyper-VまたはVMware vSphere (ESXi)に対応しています。
- 物理アプライアンスでご導入の場合、原則2台1セットの冗長構成でご提案となります。

多要素認証型リモートソリューション④

各種カタログは下記のリンクより参照ください。

- [Yubi Plus カタログ](#)
- [Yubi Plus 製品資料](#)
- [Yubi Remote カタログ](#)
- [YubiPlus価格表](#)

VPNを利用した簡易的なリモートソリューション

現在ご利用中、または新規導入のルーター等にL2TP接続の設定を行わせていただき、外部から社内への接続を構成させていただきます。

ご利用中のルーターの機種などによりL2TP接続の構成が出来ない場合はYAMAHA製ルーター、Sophos製UTMなどをご紹介させていただきます。

既設ルーターがL2TPに対応している場合は設計・作業費のみでご提案可能です。

多要素認証などが無く、ファイル転送なども利用できてしまうため、全体としてセキュリティレベルは低くなってしまいますので、運用には十分注意が必要です。

より低コストにリモートワークを開始したいお客様、トライアルとしてリモートワークを開始されたいお客様などに向けたプランとなります。



導入に関する注意事項、制限事項

- 外部から接続するため、固定IPアドレスまたはダイナミックDNS等でルーターのIPアドレスを解決する必要があります。(安定した運用のために固定IPアドレスを推奨)
また、transix(DS-Lite)やv6プラス、OCNバーチャルコネクト、ケーブルテレビ系インターネットプロバイダ等サーバー公開が不可能な接続方法の場合、インターネットへの接続方法を変更いただく必要がある場合があります。

Web会議ソリューション

在宅勤務要請や出張の自粛等により、昨今はお客様だけでなくスタッフ間のコミュニケーションも従来通りスムーズには行えなくなっています。

RBSではこれらに対応するコミュニケーションソリューションを複数ご用意していますので、簡単にご紹介致します。

- 各種Web会議ソリューション (Teams、Zoom等)

サービス内容

- Microsoft 365 Business Basicのご契約と、Teamsの展開を行います
デスクトップ版Officeソフトウェアが必要な場合はBusiness Standardや、300名を超える場合にはOffice 365 E3のご契約をご案内
- 製品価格は1ユーザーあたり540円/月～

- desknet's NEO Web会議オプション

サービス内容

- グループウェアであるdesknet's NEO導入とともに、Web会議オプションを利用するプラン
- クラウド版を選択した場合、短時間で環境構築を行う事が出来ます

- Panasonic製ビデオ会議システム「HDコム」

サービス内容

- TVの様な簡単操作で利用でき、他社製品との接続性にも優れた会議室設置タイプのテレビ会議システム
- オプションのWebハイブリッドモード拡張キットを利用する事で、Teams等のWeb会議システムとの併用も可能

各種Web会議ソリューション (Teams、Zoom等)

お客様にMicrosoft 365やZoom等をご契約いただき、当社にて利用までの設定、サポートを行います。

Teamsの場合は同時にExchange Onlineの環境構築も当社にて行う事が出来ますので、OutlookとTeamsによる予定表の連携などもスムーズに実現可能です。

Web会議についてはRSグループでも導入済みのソリューションですので、細かい部分は割愛致しますが、導入に際して必要となるWeb会議用のヘッドセットや会議室用アレイマイク、PC用の各種カメラなどの手配も併せてご依頼いただければ、ご予算に合わせた最適なものをご提案させていただきます。



desknet's NEO Web会議オプション

10/14

低コストで導入できるグループウェアとして当社で販売しているdesknet'sですが、**オプション機能の導入によりWeb会議機能を追加可能です。**

desknet's NEOの導入をご提案される際、是非Web会議オプションもご検討ください。

- 会議がグループウェアのスケジュール機能と連携していますので、Web会議がスムーズに計画出来、会議を行うためのコスト削減（移動時間、交通費等）に加え、テレワークや在宅勤務の支援、社内のコミュニケーション活性化など、様々な効果を得られます。
- 1会議室に最大5アカウントまで同時参加が可能で、**画面共有、チャット、ファイル共有**など基本的な機能は全て搭載しています。専用ハードウェアは必要なく、**ブラウザとWebカメラのみで、高画質な映像配信と、遅延のないクリアな音声配信を低コストに実現します。**
- ウェブ会議は、グループウェアdesknet's NEOのクラウド版・パッケージ版いずれにも対応しています。

The diagram illustrates the integration of Web Meeting into the desknet's NEO ecosystem. It shows a central 'desknet's NEO' interface with various features highlighted:

- 別拠点・別棟** (Different locations/buildings): Represented by an icon of two people at a table.
- 外出先・出張先** (Out of office/travel): Represented by an icon of a person at a laptop.
- 様々な場所からアクセス** (Access from various locations): Represented by an icon of a person at a laptop.
- 延長機能** (Extension features): A screenshot of the meeting interface showing:
 - Office向け複合機 PD093-S5 拡販施策について (Office-oriented multifunction printer PD093-S5 expansion strategy)
 - 画面共有 (Screen sharing)
 - ファイル共有 (File sharing)
 - チャット (Chat)
 - レイアウト切替 (Layout switching)

Panasonic製ビデオ会議システム「HDコム」①

主にIT活用が十分に進んでいないお客様中心にお勧めするビデオ会議システムとして、Panasonic製の「HDコム」のご提案が可能です。

TV感覚で使えるリモコン操作により、PCの操作に慣れていない方でも簡単に高機能のTV会議を開催することが可能です。

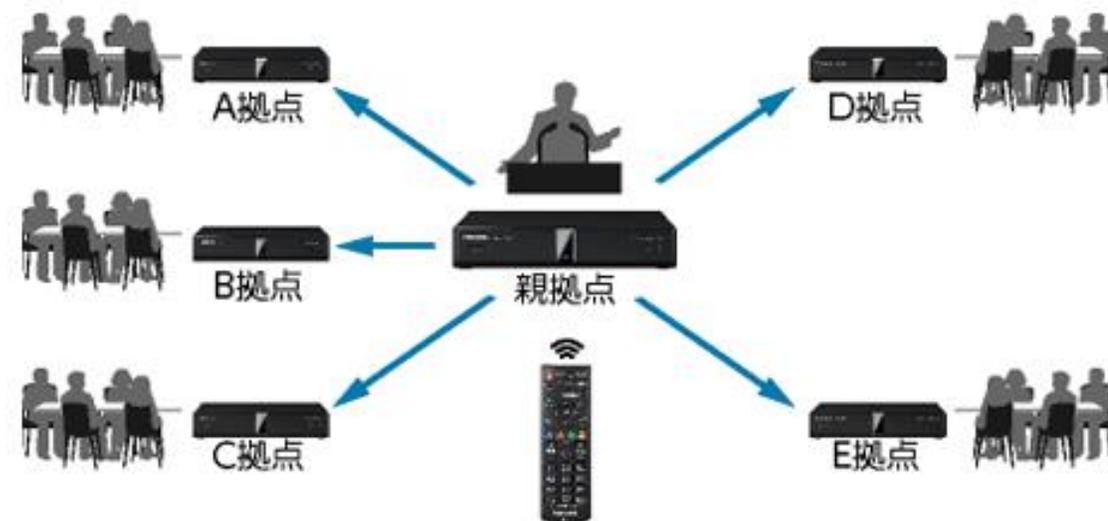
パナソニックのビデオ会議

HDコム

接続頻度の高いアドレスやプロフィールは、ワンタッチダイヤル（最大5ヶ所）に登録できます。ワンタッチダイヤルを使うことで、リモコンで素早く・簡単にビデオ会議を開始することができます。



ワンタッチダイヤル1~5はホーム画面下部に表示されます。

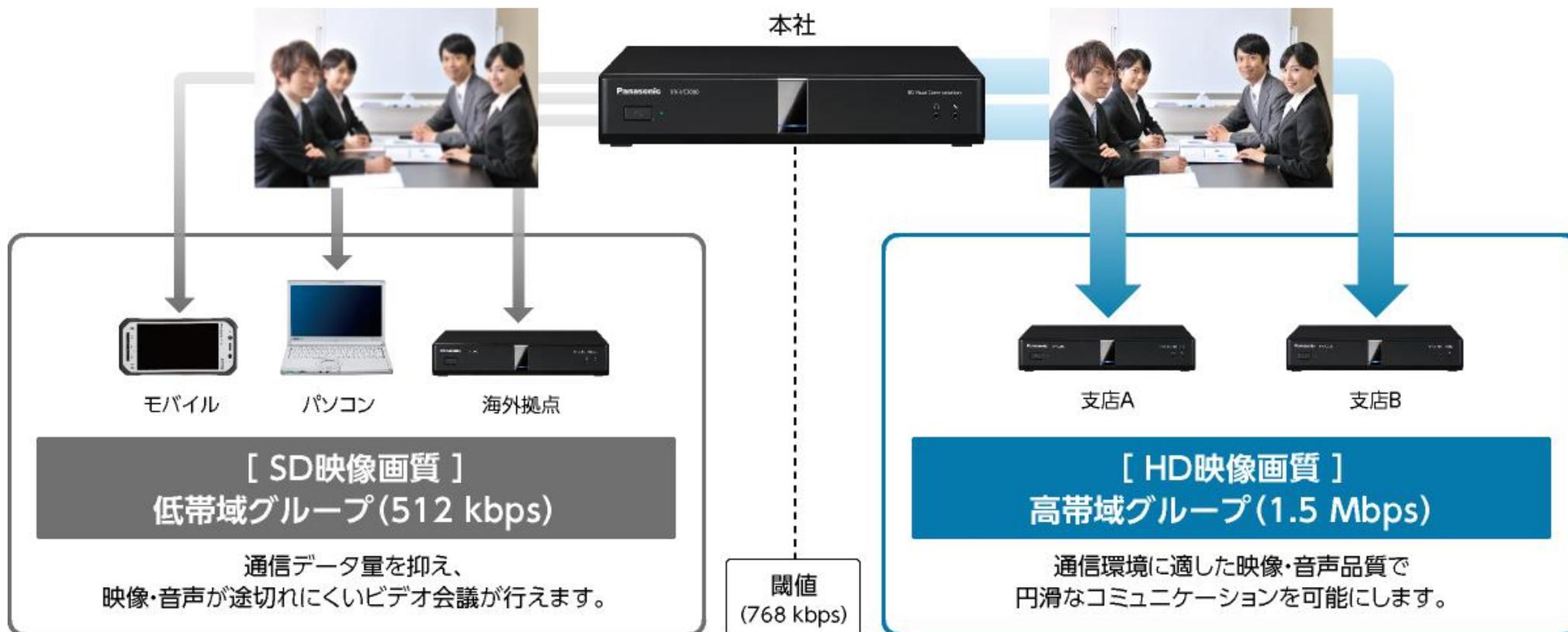


Panasonic製ビデオ会議システム「HDコム」②

通信環境にあわせた映像を送受信（異速度伝送）

HDコムやHDコムモバイルの接続時、接続する端末の通信帯域や性能に合わせて最適画質で運用する「異速度伝送」に対応しています。

接続端末に応じた設定を事前にするすることで、最も通信速度が遅い端末の通信帯域に接続している全ての端末が影響されることなく、各端末の通信環境に合わせてHD画質、SD画質混在での接続を実現します。



Panasonic製ビデオ会議システム「HDコム」③

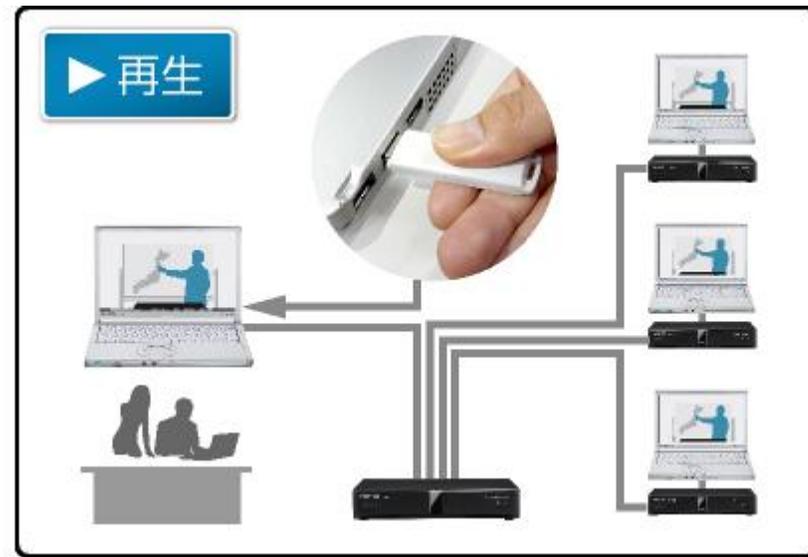
USB メモリーを使った簡単録画

ビデオ会議の様子をHDコムに接続したUSBメモリーに録画することができます。

(別途HDMI接続のレコーダーを用意して録画することも可能です)

相手拠点はもちろん、自拠点の映像も音声つきで録画することができ、録画開始もリモコンで簡単にできます。録画したデータはパソコン上で再生することができ、HDコムを通じて複数の拠点と簡単に共有することも可能です。

また、録画は相手拠点とビデオ会議を開催していないときでも可能ですので、会議室で行った会議の映像議事録としても活用できます。



Panasonic製ビデオ会議システム「HDコム」④

Web会議サービスとの連携（TV会議とWeb会議の混在会議が可能に）

更に発展した利用方法としてHDコムとTeams等のWeb会議を連携させ、社内と社外を同時につないだ会議が可能です。

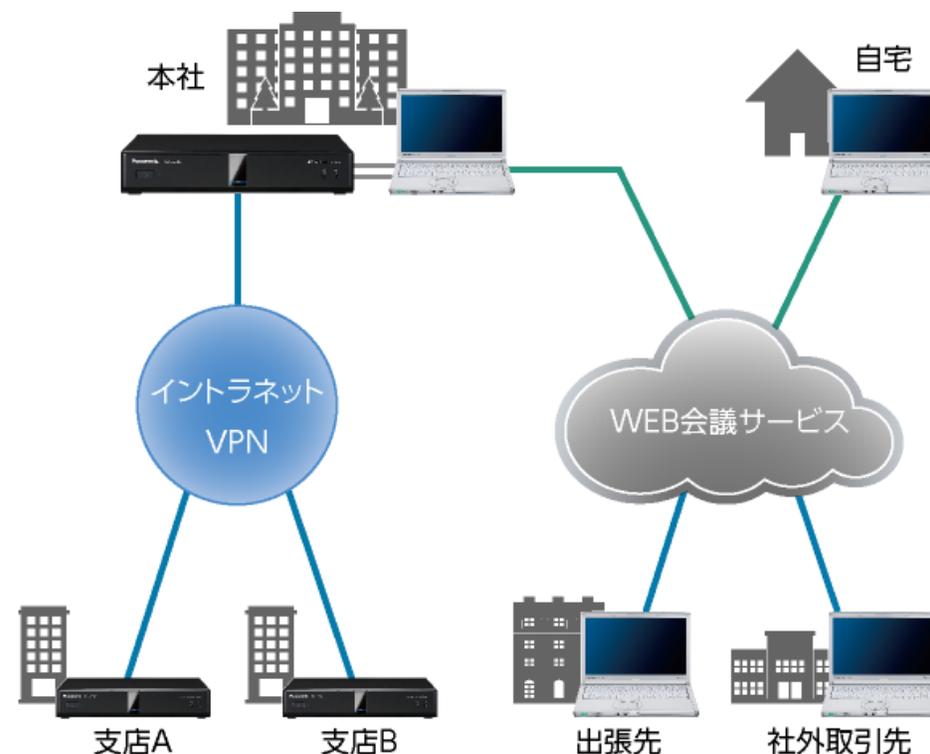
Web会議を使って自宅や出張先から社内のHDコムの会議に参加できるため、社内外のコミュニケーションを活性化し、「働き方改革」の実現に貢献します。

※ オプションの「Webハイブリッドモード拡張キット」または「Webハイブリッドモード拡張ゲートウェイボックス」が必要です。

HDコム



Web会議



※Webハイブリッドモード拡張キットによるHDコムとWeb会議の連携運用のイメージ

■使用シーン



その他の案件もご相談ください！

ここまで、主に新型コロナ対策として利用可能なテレワークソリューション、Web会議、TV会議システムのご紹介をさせていただきました。

実際のご提案ではお客様の現在の環境、ご要望、目的を伺った上で最適なソリューションを検討、ご提案させていただきます。

お客様のご要望に合わせて各種ソリューションをご提案可能ですので、お気軽にご相談ください。

End of Presentation

RSビジョン2025

3つのRS Creatingにより真の情報サービス企業となる

－ 「データ処理」から「情報創造」へ －

